

平成 25 年 5 月 23 日

報道関係各位

東京都世田谷区太子堂 2-16-5
株式会社 QLife (キューライフ)

**発声困難患者との 5 手法の対話アプリ(2 つの現場業務用ツール付)を無料提供開始
～「手書き(自動文字認識)」「50 音表」「よくある症状・場面から」など多機能で
「声かけチェック」機能や「鎮静・鎮痛・せん妄評価スケール」も内包～**

月 600 万人が利用する日本最大級の病院検索サイト、医薬品検索サイト、医療情報サイトを運営する総合医療メディア会社の株式会社 QLife (キューライフ/本社: 東京都世田谷区、代表取締役: 山内善行)は、ホスピエラ・ジャパン株式会社(本社: 大阪市、代表取締役社長: 佐伯広幸)と共同開発した医療者のための患者コミュニケーション・アプリ『ICU POINTALK™』(読み: “アイシーユー・ポイントーク”)の提供を始めた。

ICU POINTALK™は、東京女子医科大学病院の心臓 ICU などですべて使われている医療者向けアプリで、iPad 上で動作する。手術や呼吸不全などで挿管中、気切中のために発声できない患者さんや、神経疾患や脳卒中などの後遺症などにより会話が不自由な患者さんとのコミュニケーションを容易にするツール。従来は、患者さんが医療者の手のひらに指で1文字ずつ文字を書いたり、紙で作成した「50 音順文字盤」の文字を「み・ぎ・の・あ・し・が・い・た・い」などと一語ずつ指で指し示したりすることにより憶測を交えてコミュニケーションをしていたが、この方法では時間がかかり、「言いたいことが伝わらない」「何を言いたいかわからない」といったコミュニケーション障害により、患者さん・医療者の双方のストレスや不安を増大させることがあった。

このほど開発された ICU POINTALK™は、iPad のインタラクティブ性を活かした「手書き入力(自動文字認識)」「50 音表」「よくある症状・場面」など複数のコミュニケーション手法が用意されており、iPad 上で患者さん自身の能力や状況に応じて最適な入力方法を選ぶことができる。また、高齢者でもすぐに使えるよう、直感的にわかりやすく、文字は大きくはっきりと表示されるため、高齢者施設、在宅介護などでも活躍する。

昨今、集中治療室(ICU)などの医療現場では、麻酔(鎮静薬)で患者さんの意識レベルを落とし過ぎるのではなく、むしろ浅い鎮静状態を保つ「ライト・セデーション」の方が良い治療成果に繋がる可能性があると考えられ始めている。ライト・セデーションにおいては、患者さんの状態を把握するための意思疎通がより重要となるため、発声がしにくい患者さんとのコミュニケーションを支援するツールが求められている。また「コミュニケーション促進によるストレスや不安の軽減で、鎮静薬の投与量が適正にコントロールしやすくなる」という相乗的なメリットの可能性にも関係者は期待してい



る。

アプリは無料で、以下からダウンロードできる(iPad 専用。使用には医療者認証登録が必要)

→<https://itunes.apple.com/jp/app/icu-pointalk/id599519163?mt=8>

【アプリの特徴、利用メリット】

●5つの会話方法から、患者さん自身が、選択できる

「手書き入力(自動文字認識)」「50音表」「ホワイトボード」「気になる部位・場所・モノから」「気になる症状・感覚から」の5つの方法が用意されており、患者さんの能力差(鎮静度、視力、運動能力)や、会話内容に従って、最適な方法を選べる。これにより発声できない患者さんに対して、症状を推測して首ふりで答えてもらうようなクローズド・クエスチョンではなく、オープン・クエスチョンによる自発的なコミュニケーションが可能になる。

●「声かけチェック」機能付き

「今日は何月何日ですか?」「今の時間帯はわかりますか?」など医療者が患者さんに声かけをする際によく質問することを、画面で大きく表示し、患者さんが答えを選択できる機能が付いている。痛みや不安がないかなどもチェックできる。チェックした履歴は画面上で確認できるほか、iTunes経由でcsvファイル形式で取り出すこともできる。

●医療現場で実際に使われている

東京女子医科大学・心臓血管外科・立石実先生が監修した。東京女子医科大学病院の心臓ICUでも実際に使われているアプリである。

●「鎮静・鎮痛・せん妄評価スケール」付き

鎮静スケール(RASS、SAS)、鎮痛スケール(BPS、FS)、せん妄評価スケール(CAM-ICU、ICDS)と6つのスケールが、参照用として付いている。この部分は、医療法人・行岡医学研究会・行岡病院・副院長・行岡秀和先生の監修。



21:18 30%

気になる症状・感覚から選ぶ
 症状・感覚を選んで気持ちを伝える

気になる部位・場所・モノから選ぶ
 部位・場所・モノを選んで気持ちを伝える

ホワイトボード
 白紙に描くように書ける

手書き入力
 手書きの文字を自動認識

50音タッチ
 50音表から文字を選ぶ

声かけチェック
 いくつかの質問を表示して
 痛みや不快がないかなどを
 チェックできます。

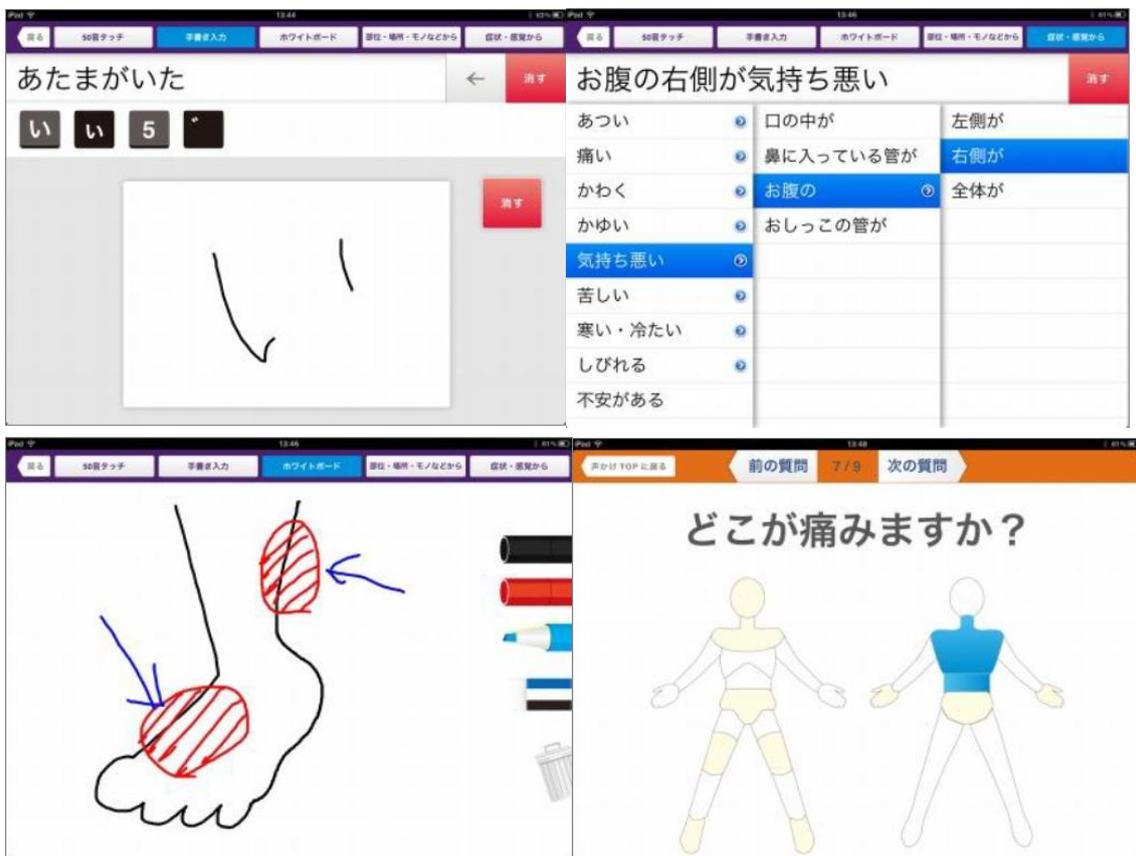
挿管中など
 発声のできない患者さんと
 コミュニケーションをとるためのアプリ

ICU POINTALK™

鎮静・鎮痛・せん妄評価スケール付き

監修 東京女子医科大学 心臓血管外科 立石実

ホスピーラ・ジャパン QLife アプリの使い方



あたまがいた

い い 5

ホワイトボード

お腹の右側が気持ち悪い

あつい	口の中が	左側が
痛い	鼻に入っている管が	右側が
かわく	お腹の	全体が
かゆい	おしっこ	
気持ち悪い	の管が	
苦しい		
寒い・冷たい		
しびれる		
不安がある		

どこが痛みますか？



【利用上のご注意】

電波を発射する機器からの電波によりペースメーカーその他の医療機器に誤動作が発生した場合、健康に悪影響が生じる可能性があります。本アプリのご利用にあたっては、iPad の使用によりペースメーカーその他の医療機器に生じる電波干渉を避けるため、iPad の安全性と取扱い等に関する「この製品についての重要なお知らせ」

(http://manuals.info.apple.com/ja_JP/iPad_2_Important_Product_Info_J.pdf)に記載の警告を遵守し、以下の点を必ず守るようにしてください。

- ◎iPad をペースメーカーその他の医療機器の位置から常に 22cm 以上離す
- ◎電波干渉があるかもしれないと思った場合は、すぐに iPad の電源を切る
(スリープ／スリープ解除ボタンを長押ししてから、画面上のスライダをスライドさせる)
- ◎医療スタッフの指示・管理の下で利用させる

なお、本アプリの利用者は、自己の判断と責任で本アプリを利用するものとし、本アプリの利用に伴って発生した電波干渉により損害が発生した場合でも、当社は一切の責任を負いません。

<株式会社 QLife の会社概要>

会社名 : 株式会社 QLife (キューライフ)

所在地 : 〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 2-16-5 さいとうビル 4F

代表者 : 代表取締役 山内善行

設立日 : 2006 年(平成 18 年)11 月 17 日

事業内容: 健康・医療分野の広告メディア事業ならびにマーケティング事業

企業理念: 生活者と医療機関の距離を縮める

サイト理念: 感動をシェアしよう!

URL : <http://www.qlife.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先:

株式会社 QLife 広報担当 田中

TEL : 03-5433-3161 / E-mail : info@qlife.co.jp
